

みんなちがって、

みんないい

カツオドリはがっこいいけど
クロアシアホウドリもがっこいい
オナガミズナギドリは地味だけど美人ヤン

だけど、それだけじゃありません

実は、小笠原の植物にとって、海鳥はなくてはならないものなのです

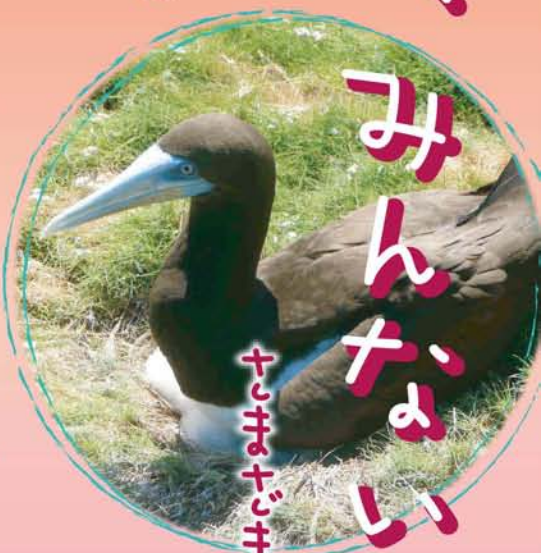
海鳥のフンは植物にとってはとても栄養価の高い肥料になります

一方、海鳥は植物を踏みつけたり掘り返したりして傷つけます

でも、それぞれ顔つきが違うように、みんなちがった役割をこなしているのです

カツオとクロアシ、それからオナガ

みんなちがって、みんないい



オナガミズナギドリは地味だけど美人ヤン



講師 青山夕貴子 (東北大学大学院 生命科学科)
コーディネーター 川上和人 (森林総合研究所)
協力 小笠原研究委員会
日時 3月15日 (金) 夜7時〜8時30分
場所 ビジターセンター新館ホール

主催 ビー・アイ・オー(ポニインタープリター協会)

公益財団法人東京都公園協会

問 小笠原ビジターセンター ☎04998(2)3001

東京都人云
ポニ